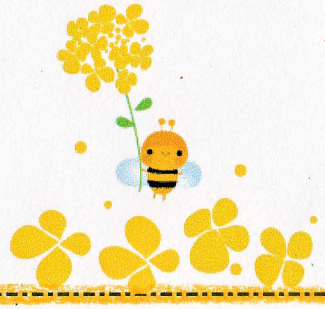
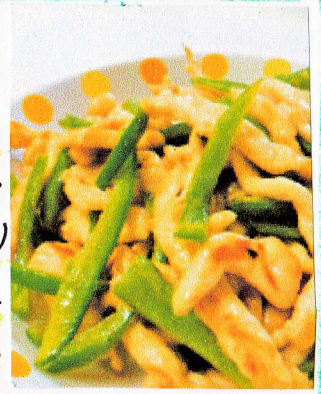
らくラク通信 VOL 94

明るい時間が長くなるにつれて、薄着での外出も苦にならなくなってきました。
桜や藤など彩り豊かな花咲く頃でもありますので、春の訪れをお楽しみ下さい。

アトラス整体院　院長　森　俊樹
一宮市本町３－５－６　本町ビル２階
受付時間 / 午前 9:30 ～午後 8:30
(土・祝日は午後 8:00 まで)
TEL(0586)73-1919　定休日　日曜日
ホームページ　http://138rakuraku.com/



簡単！ピーマンとむね肉の細切り炒め



材料

- 鳥むね肉 ---- 1枚
- ピーマン ------ 1袋
- 鶏がらスープの素 --- 大1/2
- しょうゆ ------ 大1/2
- ★ 塩 ------ 小1
- ★ こしょう ------ 少々
- ★ 酒 ------ 大2
- ★ 片栗粉 --- 大1
- サラダ油 --- 適量

1. ピーマンとむね肉を細切りにします。
2. ピーマンの細切りを強火で炒め、一旦皿に取り出しておく。
3. むね肉に★を入れ馴染ませたら、軽くバラしながら炒める。
4. 火が通ったら、ピーマンを戻し、鶏がらスープの素、しょうゆの順で味付け。下味の加減でも変わるので味見して微調整してください。

安いむね肉もパサつかず美味しくいただけます！お弁当にも♪
大人は黒こしょうをきかせると、もっと美味しいですよ♥

お金を扱う所なのに「金」ではなく「銀」なのはなぜ？

英語の「バンク（Bank）」に相当する日本語を、明治時代に初めてつくろうとした時に、どんな名前にするかで色々と話し合いが持たれました。その時に候補に挙がった名前の中には「金行」や「両替所」といった物がありましたが、「銀行」という言葉が選ばれました。

でも、どうしてお金を扱う場所であるにも関わらず「金」ではなく「銀」となったのでしょうか？

実は、当時の日本がとっていた金融制度が基となっているのです。明治時代の日本では「銀本位制」をとっていたため、基本となる通貨が金よりも銀となっていました。

そのため、主に銀を取り扱っていたので「銀行」と名前が決まったというわけです。

頭の体操、IQサプリ

ヒントだよ！

① 縦に読む
② 上下の余白に注目

Q ?に入る言葉は？

せきて	こりも	でずも

→ 昨日

うとど	のびあ	ちすが

→ ?（あした）

答えは次回らくラク通信
またはHPにて…
＜VOL 93の答え＞
"10" 一なら日
こなら目、十なら…